

生徒指導だより

～自ら学び、たくましく生き抜く子ども～

令和2年6月9日

第 1 号

二本松市立小浜小学校
生徒指導部(文責：服部陽子)

「自ら学び、たくましく生き抜く子」の育成に向けて

感染症予防のため臨時休業が長く続きましたが、段階的に再開され、学校には子どもたちの元気で明るい声が響くようになりました。

本校では、子どもたちが心身共に健康で充実した楽しい学校生活を送ることができるよう、教育目標「自ら学び、たくましく生き抜く子」を掲げ、全職員で教育活動に取り組んでいます。

生徒指導部では、具体的な取り組みや成果、課題などを学校と家庭とで共有し、子どもたちの健やかな成長に生かすため、「生徒指導だより」を発行していきます。子どもたちの充実した学校生活・家庭生活のために学校と家庭とで連携していきましょう。よろしくお願いします。

6月の生活のめあて

～ 清掃の仕方をおぼえ、学校や身の回りをきれいにしよう ～

みんなが気持ちのよい学校生活を送るために大切なめあてです。清掃の時間は、みんなで協力して行うという指導にも力を入れ、感染症予防対策をとりながら進めていきます。

臨時休業開けの生活の課題

◇ 生活リズムの乱れ ◇

・『早寝・早起き・朝ごはん』で、心も体も元気に生活できる状態に！

◇ メディアコントロール ◇

・時間があるとずっとメディアに…。→「約束を決めて守れるように」、自分でコントロールが難しいときには、もう一度話し合っ、家族で対策を！

◇ 学習への取り組み ◇

・学習準備・家庭学習等、学校再開を機会に、リセットし、再スタートを！！



よい生活リズム・生活習慣をつくるのは、自分の力だけではなかなか難しいものです。気落ちのよい朝を迎えるためには、前日の過ごし方、特に夜が大切。家族の励ましや声かけ、手助けなどお子さんの状態に合わせてよろしくお願いします。